

13トリソミーと18トリソミーのある

# こどもたちのミライ

みんなで考える



日時

2024.11.10

日

会場

長野県立こども病院

14:00~17:00

大会議室

## 講演1：古庄 知己先生

(信州大学医学部遺伝医学教室・教授)

信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センター・センター長)

「13トリソミー、18トリソミーのこれまでと今、そしてこれから」

## 講演2：櫻井 浩子先生

(18トリソミーの会・会長、東京薬科大学薬学部生命医療倫理学研究室・教授)

「18トリソミー アップデート」

## 講演3：小島 明子先生

(13トリソミーの子供を支援する親の会)

「13トリソミーを持つ子どもの親からの提言」

## 講演4：根本 慎太郎先生

(大阪医科大学外科学講座胸部外科学教室・専門教授)

大阪医科大学附属病院小児心臓血管外科・科長)

「個性豊かな13トリソミーまたは18トリソミーのあるこどもたちが、  
家族と一緒に毎日が送れるために心臓手術が出来ること」

## 講演5：Deborah Bruns先生

(南イリノイ大学教育学部特別支援教育プログラム・名誉教授)

「Changing the narrative on trisomy 18 and  
13 through an international database」

## 講演6：John C. Carey先生

(ユタ大学小児科・教授、SOFTの創設者のお一人)

「Perspectives on the evolving approach to the care of  
children with the trisomy 13 syndrome  
or the trisomy 18 syndrome」

主催

信州大学医学部遺伝医学教室および信州大学、長野県立こども病院連携大学院

【お問合せ】0263-37-2618

共催

18トリソミーの会、13トリソミーの子供  
を支援する親の会、Team 18、18トリ  
ソミーの子どもを持つ親の会18っこのわ

後援

長野県立こども病院、信州大学医学部、  
信州大学医学部附属病院、長野県小児保健協会、  
日本小児遺伝学会